

ふたばこども園

園便り 3月号

ふたばっ子

平成28年3月1日発行

文責 園長 納富博文



さくら

## 卒園おめでとう・3月16日卒園式

年長組70名のお兄さん、お姉さんが卒園します。園のリーダーとして、頼りになる存在でした。いろいろな行事で精一杯のがんばりを見せてくれました。寂しくなりますが、心より祝福し小学校へと送り出したいと思います。

今、年長組は、卒園式に向けての活動が少しずつ始まりました。返事やお礼、歩き方、証書の受け取り方など、一人一人が注目される場面も多くあり、かっこいい所を見せようと取り組んでいます。当日は、緊張したり体調がすぐれなかったりして、思うようにいかないこともあるかもしれませんが、自分なりに精いっぱい姿を見せてくれるものと思います。

卒園式当日は、ふたばこども園で過ごした年月での大きな成長を、心から喜び、祝福してあげたいです。今、とても忙しい年長さんですが、残り少ない園での日々を友だちや先生方と大切に過ごしてほしいと思っています。

## 「ふたばの会」執行部・役員の皆様ありがとうございました

「ふたばの会」執行部そして役員の皆様、本年度一年間、御多忙の中、役を引き受けていただき、また献身的に活動していただき本当にありがとうございました。お陰様で、大きな行事や手のかかる行事も、例年以上の成果をあげ終了することができました。

活動の中には、いろいろな御苦勞もあったと思います。でも、子どもたちの喜ぶ顔や満足した様子を見る事で、その労も報われたと拝察しています。心より感謝申し上げます。

また、保護者の皆様も会員として全員が何らかの係を担当し、御尽力いただきました。併せて感謝申し上げます。ありがとうございました。

こうした保護者の皆様の温かい御支援に助けられて、一年間の園運営ができたと思っています。今後も子どもたちのために「質の高い、満足いただける園」を目指していきたいと思っています。

## 一年間の子どもの成長に「びっくりぽん」・・・ありがとうございました

早いもので今年度も最後の月に入りました。一年が終わろうとしている今、強く感じることは子どもたちの成長のめざましさです。運動会、お楽しみ会、ミニ音楽発表会と大きな行事を経験していく中で見せてくれた、成長の姿は素晴らしいものでした。感動さえ覚えました。幼児期の一年間の重みをあらためて感じます。そして、幼児教育・保育に携わる者の使命の大きさを再認識したところです。

また、「園の運営に関するアンケート」への御協力有難うございました。多くの保護者の方からふたばこども園の運営や日々の保育に御賛同いただいていることを、心より嬉しく思いました。自由記述の中には「ふたばの先生方の対応に満足しています。」や「ふたばに入園させてよかった。」などの言葉をたくさんいただきました。この結果を見て、嬉しく思うと同時に「もっと頑張らねば」とあらためて肝に銘じ、職員一同気を引き締めたところです。

なお、課題点については真摯に受け止め、できるところから少しずつ取り組み、改善していきたいと考えています。

保護者、御家族の皆様の、この一年間の御理解、御協力に改めて感謝申し上げます。

来る28年度は、園行事の改善や教育・保育の研究会等、保護者の皆様の御理解や御協力がなければ、十分な成果が出せない事もたくさん控えています。どうぞよろしく願いいたします。一年間本当にありがとうございました。